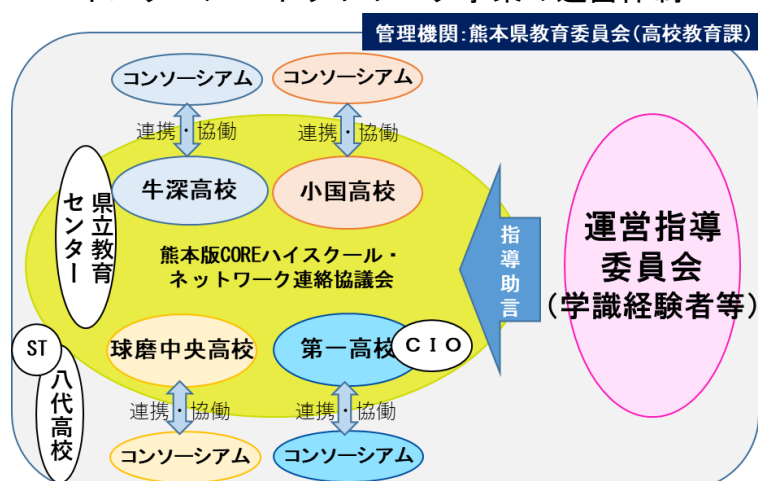


熊本版 CORE ハイスクールネットワーク事業コンソーシアムについて

1 熊本版 CORE ハイスクール・ネットワーク事業の目的

地域の高等学校における「教科・科目充実型」の遠隔授業、学校間連携の運営体制、地域との協働を通じて「多様な学びの中で、地方の資源を発掘し、活かし、伸ばす人材の育成」や、「地域の人材育成の拠点、心の拠り所として、なくてはならない高等学校」を実現する。

2 熊本版 CORE ハイスクール・ネットワーク事業の運営体制



3 コンソーシアム委員

天草市役所牛深支所総務振興課長
崇城大学情報学部情報学科助教
有限会社コラボスタジオ CEO
牛深総合センター（天草芸術文化協会）職員
株式会社うしぶか 取締役
熊本県立牛深高等学校長

4 コンソーシアムにおける主な検討事項等

(1) 教育課程の特色化について

学校独自の教育を実現するため、学校設定科目を活用した取り組みが検討された。既存科目に新たな要素を加えることや、将来的にオリジナル科目を創設する方針が示された。

(2) 活動の発展と持続化について

ふるさと納税を活用した商品開発や地域イベントとの連携、e スポーツ交流などの取り組みを通じて学校の魅力発信を強化することが確認された。さらに、活動の定着とブランド化を図りつつ、地域や外部人材との協働を進め、生徒の主体的な参画を支える仕組みを構築していくことの重要性が共有された。